

## マイペース登山01:北摂:三草山

コース	森上バス停 →1.69km/27' →慈眼寺→1.33km/35' →ゼフィルスの森分岐→0.7km/25' →三草山→0.7km/17' →ゼフィルスの森分岐→1.47km/33' →分岐→1.86km/29' →毘沙門堂→1.14km/24' →分岐→1.0km/24' →丹州街道分岐→2.47km/38' →日生中央駅		
水平距離	12.4km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り580m、下り668m		
標準歩行時間	4:13		
実績歩行時間	3:52		



### 山行報告

山行日 2022・4・3 (日)      天候 曇り      参加者 8名

行 動 山下駅10:05⇒森上バス停10:28⇒慈眼寺10:52～11:01⇒ゼフィルスの森分岐11:40～  
44⇒三草山(昼食)12:10～47⇒ゼフィルスの森分岐13:04⇒分岐13:37⇒毘沙門堂14:  
09～16⇒分岐14:36～40⇒丹州街道分岐15:00⇒日生中央駅15:32(解散)

### 記 録

北摂能勢のほぼ中央に位置する三草山は大阪府との府県境で、山麓は田園地帯でのどかな風景が広がっている。山頂からは北摂の山々や六甲連山などが眺められ、一度は登ってみたい山である。と分県登山ガイド兵庫県の山で紹介されている。

しかし出発点の森上バス停へ行くバスは午前午後各1便しかない。帰路になる屏風岩からのバスも少ないので日生中央駅まで歩くコースを選んだ。10:05発のバスに乗り10:23に森上バス停に着いた。西へ向かいはじめに慈眼寺を拝観した。ここからゼフィルスの森分岐まで270mの登りになるので途中の登山口で衣服調整をした。ゼルフィスの森は三草山山麓部にあるナラガシワやクヌギ・コナラなどの落葉樹を主体とするエリアで森の宝石と呼ばれる貴重なチョウ類の生息地で保護活動が行われています。

分岐から130m登って三草山に着いた。山頂はなだらかなドーム状で564mの里山だが周囲に高い山がなく北摂や六甲の展望台だった。三草山は分県登山ガイド大阪府の山にも載っていて山頂からの展望について主だった山でも妙見山、五月山連峰、六甲山系、丹生山系、大船山、ひるが岳、千丈寺山、大野山等がことごとく見られると書かれている。

羽東山や大船山を眺めながら昼食をした後、登山ガイドでは西の才の神峠へ下るようになっているが、私たちはゼフィルスの森分岐へ戻り南へ下った。森を抜け背丈を越える笹藪を通り抜けると舗装路に出た。以前リーダーがこの笹藪を通ったときは笹をかき分けながら踏み跡を辿ったとのことだが、今回はきれいに刈られていて歩きやすかった。整備して下さった方に大感謝。三草山登山はここで終わり、田園地帯を上阿古谷の集落を目指して歩き、集落にある大歳神社と毘沙門堂に立ち寄った。その後民田集落へ向う車道を1kmほど歩き峠の分岐から旧丹州街道南下した。峠には日生中央駅の標識があり歩きやすい林間の旧街道を気持ちよく歩けた。予定していた15:30に日生中央駅に着き解散した。